

漏電回路の確認手法・ブレーカの復旧動作等の訓練が行えます

漏電回路探査訓練盤

KENTAC 4300

- ★漏電箇所はリモコンスイッチにより任意に設定できます
- ★漏電箇所の探査手法の訓練に最適です
- ★漏電ブレーカの復旧動作の訓練が行えます
- ★絶縁抵抗計使用方法の訓練が行えます

■概要

漏電回路探査訓練盤は電源部に100V:100Vの絶縁トランスが入っていて、トランスの2次側で模擬的に漏電を起こし探査を行います。トランスの2次側で漏電実験を行いますから、人体的にも他の機器に対しても安全です。漏電回路探査訓練盤は漏電ブレーカ1台、ブレーカ6台より構成されています。漏電訓練にはリモコンスイッチでブレーカの2次側の任意の場所で漏電を模擬することが出来ます。ですから以下のような訓練が安全に可能です。

- (1)漏電箇所の探査訓練
- (2)電源の一次復旧(漏電箇所除外)訓練
- (3)漏電ブレーカの復旧動作訓練
- (4)絶縁抵抗計の使用法

漏電ブレーカの必要性

漏電ブレーカは、電気の漏電を検知し素早く切断をする保安上必要な機器です。

漏電の危険性

漏電をしている機器に人が触れると、電気は人体を流れて大地に流れます。この時、人は感電したと感じます。一般的に人が感電をすると数mAであれば刺激として感じる程度ですが、流れる電流が10mAを超えると運動神経の麻痺が起こりやすくなります、さらに30mAを超える電流が心臓を流れた場合は心房細動や心臓麻痺になる確率が高くなり、死に至る危険性が増します。

■仕様

仕様

- 絶縁トランス(10VA) 1台
- 漏電ブレーカ 1台
- ブレーカ 6台
- アース端子 1個
- 6回路リモコンスイッチ 1台
- 2kΩ 模擬漏電抵抗 1個



漏電回路探査訓練盤 外観



絶縁抵抗計使用方法



リモコンスイッチ 外観